

## 法を超えた正義を執行する影の法廷 “スター・チェンバー”の勧誘された若き判事!

クラシック・シネマ

### 『密殺集団』

法の限界を素材に正義の暗黒面を浮き彫りにした社会派エンターテインメント。監督は70～90年代にアクション&SF系娯楽映画の職人として映画ファンに支持されたピーター・ハイアムズ。本作でもその技は健在。重いテーマを小気味良いテンポで描き切り、一時飽きさせません!

## すべては悦楽のために…。 女性も見られるエロティックムービー第二弾

クラシック・シネマ

### 『続エマニエル夫人』

舞台を香港に移し、性のさまざまな悦びに浸るエマニエル夫人の姿をエロティックに描写したシリーズ第二弾。60～70年代フランス最高の映画音楽家フランシス・レイの流麗な調べに彩られたセックス・シーンの数々は驚くほどのファッショナブルさ。まさに動くSEX写真集!

## 20世紀アメリカ文学の巨人、 未完の遺作を豪華スターで映画化!

クラシック・シネマ

### 『ラスト・タイクーン』

『華麗なるギャツビー』と同じF・スコット・フィッツジェラルドの未完の遺作の映画化。愛ゆえに没落する映画プロデューサーを演じる若き日のデ・ニーロの憂いを含んだ二枚目ぶりには驚かされること間違いなし。ジャック・ニコルソンとの最初で最後の芝居戦も必見!

## 落ち目のロックスターと彼に見出された歌姫。 ふたりの愛の軌跡。

クラシック・シネマ

### 『スター誕生』

アメリカンポップス史上五指に数えられる歌姫バーブラ・ストライサンド全盛期の代表作。ロック業界を舞台に甘い哀しい愛の物語が展開。見どころは何と言ってもバーブラの歌唱の数々。中でもエンディングのステージは彼女でしか為し得ないもの。

## 飽くなき性の女神から愛に生きる女へ 生まれ変わるエマニエル。シリーズ完結編。

クラシック・シネマ

### 『さようならエマニエル夫人』

とことんファッショナブルな映像でSEXのイメージ映像集だった過去2作と売って変わって、エマニエル夫人の心の変化を見つめドラマ性を高めた完結編。美しいインド洋の景観とセルジュ・ゲンズブールが“エマニエル”と連呼する主題歌が見もの聞きもの。